

2018年8月映画興行部門興行成績速報

8月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

687スクリーン **興行収入** **9,448,210,597 円** **(前年比 131.2%)**

※楽天地シネマズ錦糸町は7月2日より改装のため休館しています。(11月中旬再開予定)

8月主要稼働作品

『検察側の罪人』『僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ～2人の英雄～』『センセイ君主』『ミッション:インポッシブル/フォールアウト』『インクレディブル・ファミリー』『カメラを止めるな!』『SUNNY 強い気持ち・強い愛』『ペンギン・ハイウェイ』『劇場版コード・ブルー ―ドクターヘリ緊急救命―』『銀魂 2 掟は破るためにこそある』『オーシャンズ 8』『劇場版 仮面ライダービルド Be The One / 怪盗戦隊ルパンレンジャー VS 警察戦隊パトレンジャー』『劇場版 七つの大罪 天空の囚われ人』『マンマ・ミーア! ヒア・ウィー・ゴー』『アントマン&ワズプ』『劇場版ポケットモンスター みんなの物語』『未来のミライ』『ジュラシック・ワールド/炎の王国』『ハン・ソロ/スター・ウォーズ・ストーリー』『それいけ!アンパンマン かがやけ!クルンといのちの星』『万引き家族』『虹色デイズ』『BLEACH』『名探偵コナン ゼロの執行人』他

1月から8月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **46,288,493,380 円** **(前年比 95.0%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上